

# 社会福祉の原理と政策 I

専門教育科目 / 2 単位 / T 授業

担当教員 横山 裕

■ 使用テキスト

一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟（編集）  
「最新・社会福祉士養成講座第 4 巻 社会福祉の原理と政策」中央法規出版 2021

◆ 参考テキスト

社会福祉六法（もしくは社会福祉小六法）社会福祉用語集

## 講義概要・一般目標

社会福祉学を学習する基礎科目として位置づけ、基礎知識の習得を第一の目的とするが、単なる用語の暗記や、キーワードの理解とならないよう、インターネット等を活用し、自ら奥行きを持たせた学習が必要である。

学習は、社会福祉の理念・思想、歴史、制度などについて、具体例、実践例を活用しながら概括的に講義を行い、理解を深める。その上で、現代社会における福祉的問題について、考え方、アプローチの方法などについても考察する。

### 【学習上の心得】

社会福祉学は「生活者の視点」から、社会現象や社会的課題を「自らに引きつけて」考えることが重要です。そのためには「なぜ」・「どうして」という視点から問題へと向き合うことと言えます。「知的好奇心」を大いに発揮して学習されることを期待しています。

## 到達目標

- 1) 学習者が、社会福祉の原理と福祉政策について、その歴史や現状について学ぶ。
- 2) 学習者は、学んだことをもとに現代社会における社会福祉の原理と政策に関する法制度について包括的かつ体系的に理解することができる。
- 3) 学習者は、社会福祉の原理と政策の理解を通じて、他の関連福祉科目を学習する際に社会福祉の全体像のなかで個別領域の関連福祉科目の位置付けを理解することができる。
- 4) 最終的には、国家試験の「社会福祉の原理と政策」分野で合格点を獲得するに十分な学力が身に付くように配慮する。

## 評価方法

科目単位認定試験により評価。

# 学習指導

## 序章 社会福祉の原理

### この章のポイント

社会福祉の原理を学習する場合に留意すべき点について理解する。すなわち、新社会福祉士養成教育課程における社会福祉の原理の位置づけを理解して欲しい。また用語の定義について正しく理解してほしい。

## 第1章 社会福祉の歴史

### この章のポイント

社会福祉の歴史を学ぶ意義と視点とを理解し、欧米及び日本の社会福祉の変化の歴史を理解することによって、福祉国家がどのような社会状況のもとで、どのような福祉制度を開発して発展してきたかについて正しい知識を持って欲しい。

## 第2章 社会福祉の思想・哲学・理論

### この章のポイント

社会福祉に関する思想・哲学を理解する上で必要な概念と社会福祉をめぐる歴代理論の概要とを理解し、福祉的ニーズや供給のあり方について理解を深める。

## 第3章 社会問題と社会構造

### この章のポイント

現代における様々な社会問題を理解し、その社会問題を発生させている構造的背景への理解を深めて欲しい。

## 第4章 福祉政策の基本的な視点

### この章のポイント

本章では、福祉が福祉政策と不可分であることをしっかりと認識して欲しい。福祉政策そのものやそれを構成する概念・理念についても考えを巡らせることができるようになって欲しい。

## 第5章 福祉政策におけるニーズと資源

### この章のポイント

本章では、福祉政策におけるニーズと資源とについて理解する。  
ニーズを把握し分別する視点や資源の種類や分配の方法などについて理解する。

## 第6章 福祉政策の構成要素と過程

### この章のポイント

本章では、我が国における福祉政策の構成要素とその役割・機能、資源分配などについて理解し、実際の福祉政策がどのような方法で行われどう評価させているのかについて理解する。

## 第7章 福祉政策の動向と課題

### この章のポイント

本章では、現代の福祉政策の起点となった社会福祉基礎構造改革について理解し、目指すべき様々な社会の有り様について知識を深め、これからの包括的支援への課題について考える。

## 第8章 福祉政策と関連施策

### この章のポイント

本章では、福祉政策と密接に関連する保健医療、教育、住宅、労働、災害について、具体的にどのように福祉が関連するのか個別に考察して福祉のカバーする領域の広さを理解して欲しい。

## 第9章 福祉サービスの供給と利用の過程

### この章のポイント

本章では、福祉サービスを供給している様々な機関・組織について理解し、福祉計画のあり方、利用における権利擁護、権利擁護におけるソーシャルワークの実際について知識を深める。

## 第10章 福祉政策の国際比較

### この章のポイント

本章では、福祉政策の国際比較を行うための視点と方法を理解し、欧米・アジアの福祉政策を考察し、これからの世界の福祉について考える。

## 終章 これからの社会福祉

### この章のポイント

本章では、前章までに学習した内容を総合して、社会福祉制度の成り立ちを振り返り、社会福祉士として未来の福祉のあり方について考える。